

COSTEL



CVS-150CA

取り扱い説明書



- お使いになる前に安全な使用のための注意事項および使用方法を必ず熟知してからお使い下さい。
- お読みになった後、いつでも見ることができる場所に保存して下さい。
- 本説明書の内容は製品の外観または機能向上のために予告なく変更されることがあります。
- 本説明書の著作権はCOSTEL(株)にあります。

始める前に

WiTVについて

本製品は、ご家庭にあるTVチューナー、HDDレコーダーなどの外部AV機器（映像および音声出力RCA端子が搭載されているAV機器のみ）と本製品を接続し、また有線ルーターと本製品を接続し、インターネットを経由することで、その外部機器の映像をスマートフォン/タブレット端末で視聴することができる機器です。

始める前に

注意事項

- お客様の安全と財産上の損害を事前に防止するための内容です。下の内容を注意深く読んだ後、必ず守って下さい。

安全指示事項と表記

注意

- 使用時には必ず付属された専用アダプターを使用してください。
- 製品を分解したり、激しい衝撃を与えたりしないで下さい。
- 設置および設定方法はホームページの動画を参考にして下さい。
- お持ちのmobile/tablet端末機がインターネットに接続可能な状態であるか確認して下さい。
インターネットに接続されない場合、端末機の環境設定で無線およびネットワーク状態を確認します。
- 3Gではご使用のスマートホンやタブレット端末の通信状態が良くない場合、接続されないことがあります。
Wi-Fiで視聴できる環境下であれば、Wi-Fiでのご使用を推奨します。
- 本製品は1台の製品で、同時に複数の人は使用できません。本製品1台に対し、1端末のみ視聴できます。
- AV機器及びオーディオ機器以外の物に使用しないでください。
ご使用になると事故や火災の原因になることがあります。

始める前に

始める前に

目次

始める前に

注意/確認事項.....	02
目次	03

第1章 概要

付属品	04
製品仕様	05
各部の名称および機能	06

第2章 WiTVを設置する

設置方法	08
製品LED確認	11

第3章 WiTVを設定する

WiTVプレーヤーのネットワークを設定する	12
WiTVプレーヤーを実行する	13
製品設定メニュー	14
製品接続情報	15
リモコン設定	17
製品の明るさ設定	22
クイックモード設定	23
画質設定	24
バージョン情報	25
デバイス設定	26
転送速度	27
モバイルホームページ	28
パスワード初期化.....	29

第4章 WiTVを使用する

メインメニュー	30
操作番号入力メニュー	31
画面調整メニュー	33
VIDEOメニュー	34
お気に入りメニュー	35

第5章 故障かなと思ったら

故障かなと思ったら.....	37
----------------	----

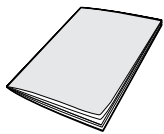
概要

付属品

- 製品の外箱を開封して以下の付属品がすべて入っているか確認して下さい。
異常がある場合にはお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。



▶ WiTVボックス



▶ クイックガイド[保証書付き]



▶ 電源アダプター



▶ コンポジットケーブル



▶ IRケーブル



▶ LANケーブル

概要

製品仕様

- 外観デザインおよび製品規格は製品の性能向上のために事前に予告することなく変更することがあります。

モデル		CVS-150CA
A/V Decoding/Encoding	Video decoding/encoding	H.264@Level 3, JPEG/MJPEG
	Audio Interface	I2S Interface
		(8/16/32bit sampling data, 4KHz~48KHz sampling rate)
構成	Main Processor	270MHz (Hi3512/ARM926EJ-S)
	DDR II SDRAM Size	2G bit(1G bitsx2)
	NOR FLASH Size	16M Bytes
A/V & Data In/Out	RCA A/V	Video CVBS input
		Audio L/R input
	USB	USB2.0 HOST (Software Upgrade)
	Ethernet	RJ-45 (10/100Mbps)
	IR Emitter	Ø3.5 Phone Jack
	IR Receiver	内蔵
Front	Power Indicator	Red LED
	Power Type	ACアダプター 100V 50/60Hz 出力 DC5V 2A
	Power Consumption	最大 5W
サイズ・重量	Size	154.6(W) x 31.5(H) x 154.6(D)mm
	Weight(Net)	176.8 g

概要

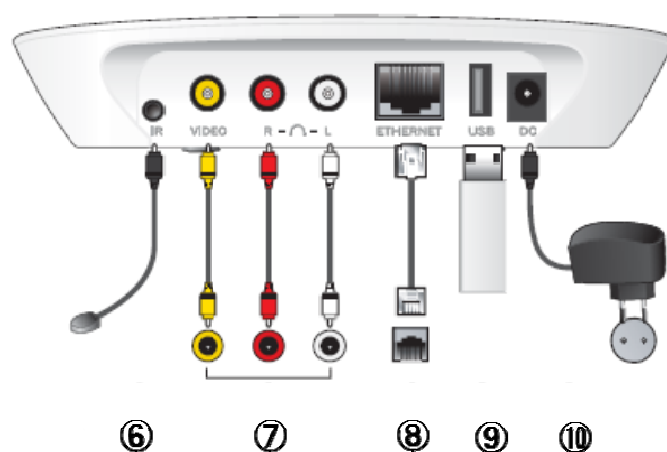
各部の名称および機能

製品上面



製品LED





① PWR LED

電源接続時動作

② F/W LED

ファームウェアアップデート時動作

③ RX LED

リモコン信号受信時動作

④ TX LED

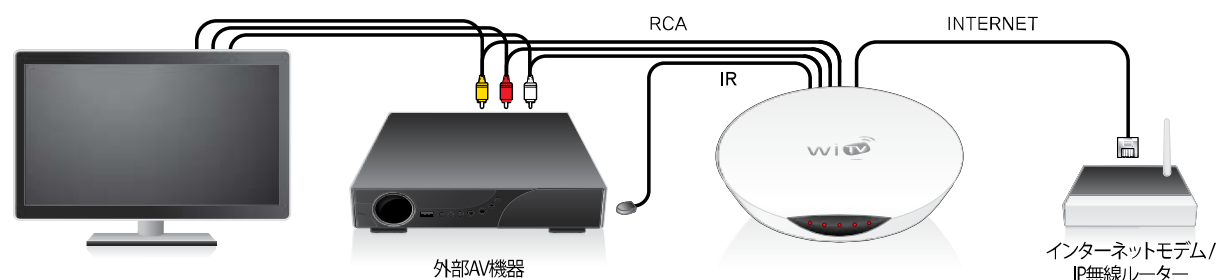
リモコン信号発信時動作

⑤ CON LED

電源接続時動作

製品を設置する 設置方法

構成図



映像/音声ケーブル接続

- ケーブルを色に合わせて外部AV機器とWiTVボックスを接続します。



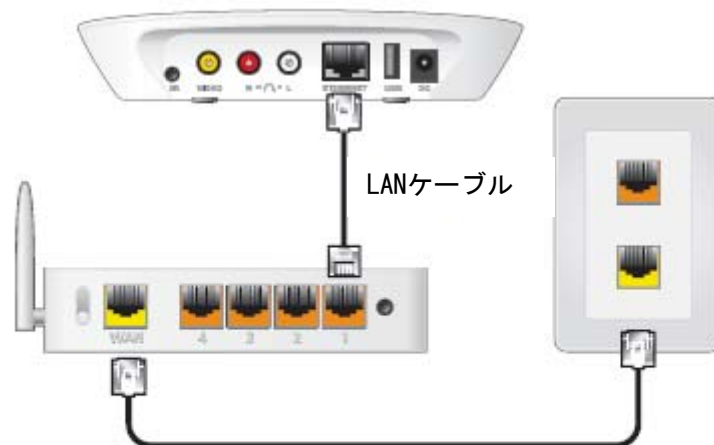
HDMI/コンポジット/コンポーネントケーブルでテレビと接続

製品を設置する

設置方法

ネットワーク接続

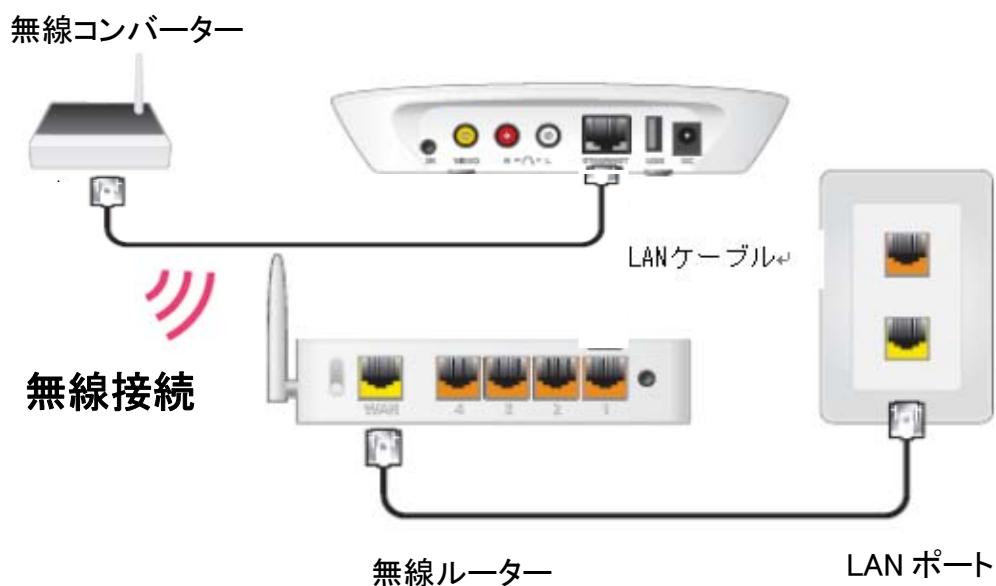
■付属しているLANケーブルを利用して無線ルーターとWi-TVボックスのLANポートを接続します。



この際、WiTVとは無線ルーターのWANポートに接続しないようにします。

※ 本製品のLANケーブル以外に一般的に市販されているLANケーブル（4ピン型 RJ45N）をご使用いただいても、動作には問題はございません。

※ 有線ケーブルを無線化するには、AV機器&TV用小型無線子機（無線コンバーター）を別途購入し、ルーターと無線接続することで対応できますが、基本的には安定した画質で、またより安全な方法でご視聴いただくためにはなるべく付属のLANケーブルでの有線接続を推奨させていただきます。



参考

- ・製品の設置のために必ず有線・無線ルーター機器が必要です。
- ・初期設定時または再設定時、WiTVボックスとアプリケーションが設置された端末機が同じネットワークになければなりません。(Local Network)

- ・ IRケーブル付着例



※外部機器のリモコン受光部の表面ディスプレイ周辺にIRケーブルを貼り付けてください。

貼り付けなければ、遠隔操作することができません。

注意 IRケーブルは製品と接続された映像機器(セットトップボックス、DVD Playerなど)をリモートコントロールするために必要です。

外部入力機器のリモコン受信部のIR位置を確認して下さい。

一般的にリモコン信号の受信部は映像機器(セットトップボックス、DVD Playerなど)の前面にあります。

IRケーブルを映像機器に貼り付ける前に映像機器の動作可否を確認してから貼り付けてください。

電源接続時の初期動作状態 (booting)

- 製品の初期動作中は、LEDが左から右に次々と点滅します。

正常動作状態

- 製品が正常動作する際、PWR LEDとCON LEDがつきます。



学習型リモコン設定時の動作状態

- 製品前面のリモコンのボタンを押せば、RX LEDが1回つき、消えます。



製品を設置する

製品LED確認

製品ファームウェアバージョン確認時の動作状態

- 製品のファームウェアバージョンを確認する時、ファームウェアのLEDが点灯・消灯を繰り返します。



製品ファームウェアアップデート進行時の動作状態

- すべてのLEDが同時に点滅し、完了後LEDがすべて消え、WiTVボックスは自動的に再起動します。



製品を設定する

WiTVプレーヤーのネットワークを設定する

1 ご使用の端末機の**設定**を選択します。

2 設定画面が表示されたら、**無線とネットワーク**を選択します。

3 無線とネットワーク設定の画面が表示されたら、**Wi-Fi設定**を選択します。

4 Wi-Fi設定画面が表示されたら、WiTVボックスが設置された**Wi-Fiネットワーク**を選択します。



2
製品を設置する

注意

- ・ 初期設定または再設定時、WiTVボックスを自動設定するためには同じWi-FiローカルネットワークにWiTVボックスとWiTVプレーヤーが存在しなければなりません。

※3Gで設定することも可能です。

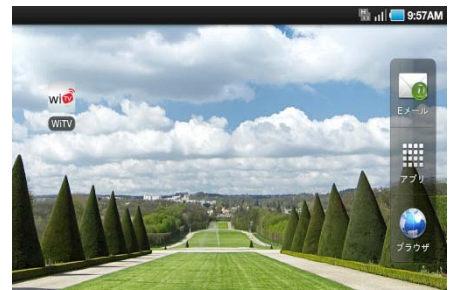
製品を設定する

WiTVプレーヤーを設定する

- 1 Google Playまたはモバイル ホームページでWiTVプレーヤーのアプリケーションをダウンロードします。

- ・ Google Playで「COSTEL」もしくは「witr」を検索し、表示された「WiTV」をタッチし、ダウンロードします。アプリは無料でダウンロードできます。
- ・ モバイルホームページ(<http://m.m-witv.com/>)からもダウンロードは可能です。

- 2 ダウンロード完了後にアプリケーションを設置すると、アンドロイド端末機に次のようなアイコンが表示されます。



- 3 設置されたアプリケーションを起動すると、右のようなスタート画面が現れ、CONNECTをタッチするとWiTVボックスの接続が始まります。



3
製品を設定する

- 4 接続が完了すると、本製品と接続された映像機器の再生画面が表示されます。

参考

- ・ 製品の設置および設定はWiTVボックスと同梱された説明書およびホームページ(www.m-witv.com)を参考にして下さい。

製品を設定する

製品設定メニュー

- 1 WiTVプレーヤーのスタート画面でAndroid端末機のメニューボタンをタッチすると、製品の詳細設定ができる設定ポップアップが表示されます。
(画面右上にある設定ボタンをタッチしても、WiTV設定メニューが表示されます。)



- 2 設定ボタンを選択すると、WiTV設定メニューが表示されます。



3 製品を設定する

- ・ 接続情報 : WiTVのID、パスワードを設定できます。
- ・ リモコン設定 : WiTVボックスに接続されたAV機器のリモコンを選択/設定できます。
- ・ 背景透明度 : WiTVプレーヤーメインメニューの背景透明度を選択できます。
- ・ Quick Mode設定 : Quick Modeを選択できます。
- ・ 画質設定 : 映像の画質を選択できます。
- ・ バージョン情報 : WiTVボックスおよびプレーヤーのバージョンを確認することができ、選択が可能な場合WiTVボックスおよびプレーヤーのバージョンをアップグレードできます。
- ・ デバイス設定 : WiTVボックスに接続された映像デバイスの種類を選択できます。

製品を設定する

製品接続情報

1 設定メニューで**接続情報**を選択すると、デバイスID/パスワード/手動設定ができる接続情報メニューが表示されます。

2 デバイスIDを選択すると、WiTVボックスを検索できるポップ画面が表示されます。

デバイスIDの検索を選択すれば、

自動でWiTVボックスIDを検索します。

- ・デバイスID検索時、「検索されたデバイスがありません」というメッセージが表示される場合、WiTVプレーヤーが設置された端末機とWiTVボックスのケーブル接続状況を確認後、もう一度検索を実行してください。

- ・それでも検索できない場合は、下記3を実行してください。

3 デバイスID入力を選択すると、

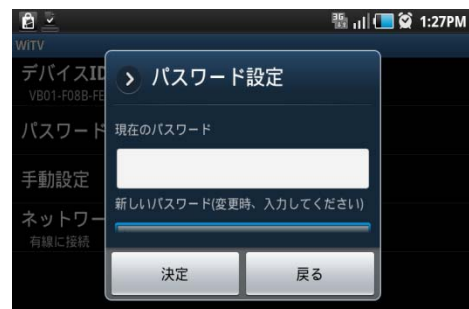
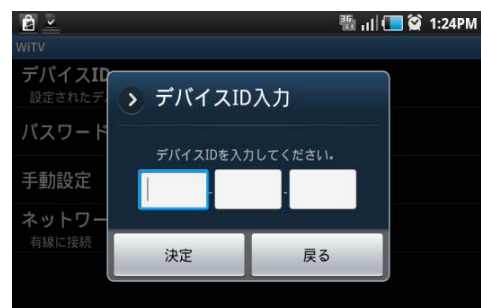
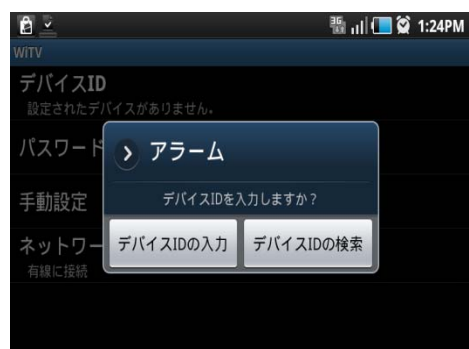
手動でデバイスIDを入力できます。

- ・デバイスIDはMac アドレスのことで、WiTVボックス底面に、12桁の英数字が記載されています。4桁ずつ入力してください。

※個人情報の流出を防ぐため、またお一人様お一つの完全専用アプリにするために、4を実施してください。

4 パスワードを選択するとパスワードの変更ができます。

- ・現在のパスワード：WiTVボックスの初期パスワードおよび保存されたパスワードを入力します。
※初期パスワード：12345678
- ・新しいパスワード：変更するパスワードを入力します。
- ・新しいパスワード確認：確認のために変更するパスワードをもう一度入力します。



3 製品を設定する

製品を設定する

製品接続情報

5 手動設定のポート設定は全ての方が行う項目では
ございません。

一部自動で接続されない有線、無線ルーターの
お客様が手動でポートフォワーディング設定
を行う場合に使います。

- ・無線ルーターのポートフォワーディング設定方法は
お客様がご利用になっている無線ルーターのメーカーで確認



参考

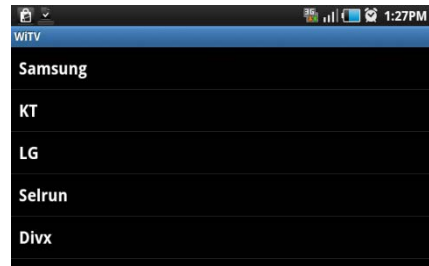
初期パスワード変更

- ・初期パスワード: **12345678**
- ・デバイスに対する情報流出および盗用防止のために初期デバイス設定時に必ずパスワードを変更してください。
- ・パスワードを変更せずに問題が発生した場合は、弊社は責任を取ることはできません。

製品を設定する

リモコン設定

- 1 設定メニューで**リモコン設定**を選択すると、リモコン設定メニューが表示されます。



- 2 WiTVボックスに接続された映像機器のメーカーを確認し、そのメーカーを選択すると、保存されたリモコンデータを選択できます。



- 3 同じカテゴリにリモコンデータがある場合一つずつ選択し、どれが接続している映像機器のリモコンデータか確認する必要があります。一つずつ選択し実際にリモコン操作をして確認してください。入力が完了すると、基本的なリモコン操作（基本キー）を行うことができます。



※リモコンデータには、「型番」と「モデル名」の2種類があります。型番は各メーカーの一番下にございます。型番は現在、リモコンデータの数が少ないので接続しているAV機器の型番が無い場合はモデル名をご利用ください。（メーカーによっては型番が無い場合もございます。）

4 リモコン設定メニューで**User Setting**を選択すると
お客様がリモコンを登録することができます。

- ・学習キー呼び出し：お客様が学習した最後のデータ
を使います。
- ・基本キー設定：リモコンで一般的にサポートされる電源/
メニュー/ガイド/取消/チャンネル/
ボリュームキーなどを設定します。
- ・拡張キー設定：リモコンで共通にサポートしない特殊キー
を設定します。



5 **基本キー設定**を選択すると、学習ポップアップ画面が
表示され、基本キー設定が始まります。

キー設定を選択すると、キーの認識が可能な状態に切り
替わり、画面の指示に合わせてWITV本体に向けて
リモコンボタンを押します。

- ・キー設定をしない場合、**次のキーの設定**を選択して
次のキー設定へ移ります。



3
製品を設定する

製品を設定する リモコン設定

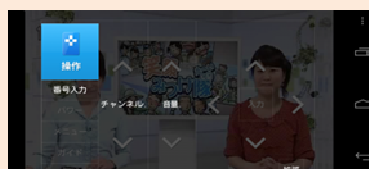
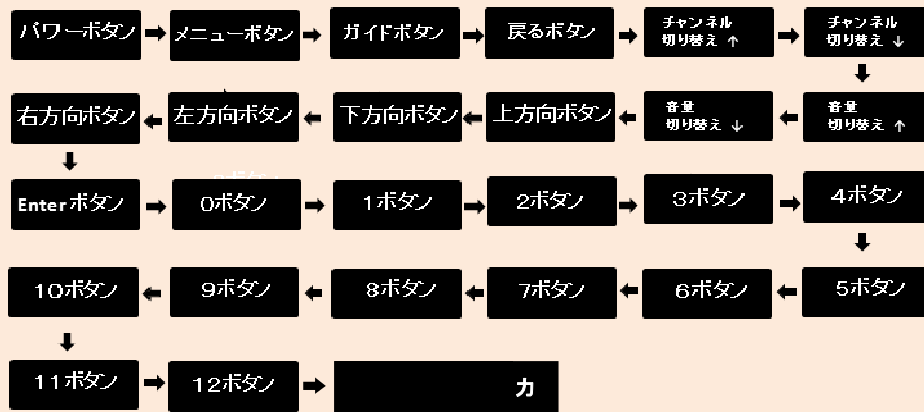
- 6 端末機がキー認識中の状態でWiTVボックスのリモコン受信部に学習させたいリモコンのボタンを押すと、WiTVボックスのLEDが点滅してキーの認識が完了します。

※ リモコンボタンは各キー 1 度だけ
しっかり押してください。

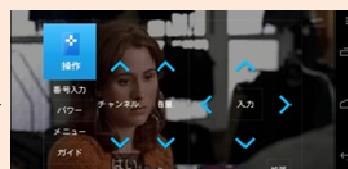


- 7 キーの認識が完了すると、自動で次のキーの認識ポップアップ画面が表示されます。
同じ方法で基本キーをすべて設定します。

基本キー設定順序



・ 基本キー設定前の画面



・ 基本キー設定後の画面

設定後は、使用可能なキーが青色もしくは白色で表示されます。
基本キー設定中に中断する場合、設定されたキーは保存されません。

製品を設定する

リモコン設定

- 8 基本キー設定が完了すれば、拡張キー設定ポップアップ画面が表示され、**決定**を選択すると拡張キーの設定が始まります。



- 9 キー設定を押すと、拡張キーの名称を入力することができるポップアップ画面が表示されます。
- ・デフォルトの拡張キーの名前はExt1になっています。



- 10 拡張キーの名前入力を完了し、**決定**を選択するとポップアップ画面にその名前が表示され、キーの認識が行われます。
- ・キー認識の進行方法は基本キー設定と同じです。
 - ・拡張キー設定は最大15個まで可能です。



参考



- ・学習キー設定前のメッセージ画面
- ・学習キー設定後の画面

学習キー設定中に中断する場合、現在まで進行完了したキーまで保存されます。

製品を設定する

リモコン設定

リモコンデータを入力したあとに、
リモコンデータにないもの及び自分の好きなリモコンキーを
拡張キーより登録することが可能です。

1. 接続しているAV機器のリモコンデータを選択したあと
リモコン設定メニューにもどり、再度リモコン設定メニューで
User Settingを選択する。



2. 拡張キー設定を選択し、お持ちの外部AV機器の
リモコンを登録します。
選択すると学習ポップアップ画面が表示され、
拡張キー設定が始まります。拡張キーの名前入力を完了し、
好きな拡張キーを登録を行います。
リモコン情報の表示画面にはUser Settingと表示されます。



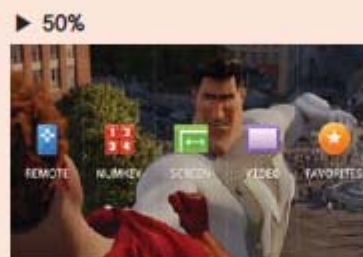
製品を設定する

背景の明るさ設定

- 1 設定メニューで**背景の明るさ**を選択すると、背景明るさ設定のポップアップ画面が表示されます。

好きな背景の明るさを選択すると、すべてのメニューの背景の明るさが変更されます。

- ・基本背景の明るさは30%です。
- ・初期設定時の背景の明るさは30%になっています。



製品を設定する

クイックモード設定

- 1 設定メニューでクイックモード設定を選択すると、クイックモード設定ポップアップ画面が表示されます。



- 2 好きなクイックモードを設定します。

・使用

再生画面でリモコン機能使用時、反応時間が1秒以下に短縮されます。
その際、再生画面が途切れて音声は出ません。

- ・テレビのVOD選択など2回以上操作する際に便利です。

・未使用

再生画面でリモコン機能使用時、反応時間が通信ネットワークの状態により4秒以上に増えることがあります。
この際、再生画面は切れずに再生され、音声が出ます。

- ・単純なチャンネル変換など1回操作する時に便利です。

※初期設定時のクイックモード設定はオンになっています。

製品を設定する

画質設定

- 1 設定メニューで**画質設定**を選択すると、画質設定ポップアップ画面が表示されます。



- 2 通信ネットワークの環境によって高画質/中画質/低画質の映像を選択します。

推奨基準

- ・Wi-Fi：高画質/中画質
- ・3G：低画質

※ 初期設定時の画質設定は高画質になっています。

注意 特に3Gでの接続の場合、接続状況によっては、映像視聴時、画面が頻繁に途切れることがあります。

※ 画質設定のスペックの違い

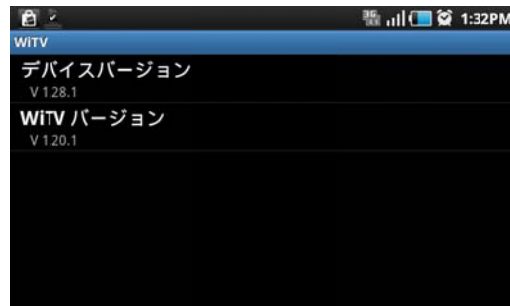
高画質/中画質/低画質により、データの通信容量が異なります。

高画質は最も送信データ量が多く、低画質より美しい映像を視聴できます。

製品を設定する

バージョン情報

- 1 設定メニューで**バージョン情報**を選択すると、バージョン情報メニューが表示されます。



- 2 WITVボックスおよびプレーヤーのバージョン確認が可能で、最新バージョンにアップグレードできます。

- ・デバイスバージョン：WITVボックスのバージョン確認およびアップグレードができます。
- ・WITVバージョン：WITVプレーヤーのバージョン確認およびアップグレードができます。

- ※ 新しいファームウェアがリリースされると、最新版が利用可能である事がアプリを起動時に通知されます。



- ※ また設定画面のバージョン情報→デバイスバージョンを選択すると、そのバージョンが最新版でない場合の最新ファームウェアをダウンロードできます。

※USBポートから、手動でホームページより最新ファームウェアをアップすることもできます。アップデートの方法は、ホームページ (costel.japan.com) のサポート各種・ダウンロードより御確認ください。

製品を設定する デバイス設定

設定メニューで**デバイス設定**を選択すると、
デバイス設定ポップアップ画面が表示されます。



- 1 セットトップボックス/DVD/DVRの中から使用するデバイスを設定します。

※TVチューナー内蔵の機種はセットトップボックスを選択してください。DVRとはテレビ放送の映像などをハードディスクにデジタル・データとして記録する方式のビデオレコーダーです。

※ 初期設定時のデバイス設定は、セットトップボックスに設定されています。



参考

・ DVD/DVRを選択すると、次のようにメインメニューのお気に入りメニューは選択できません。お気に入りメニューはセットトップボックスを選択した場合のみ使用可能です。



製品を設定する

転送速度

- 1 設定メニューで**転送速度表示**を選択すると、
転送速度ポップアップ画面が表示されます。



- 2 転送速度の表示を選択します。

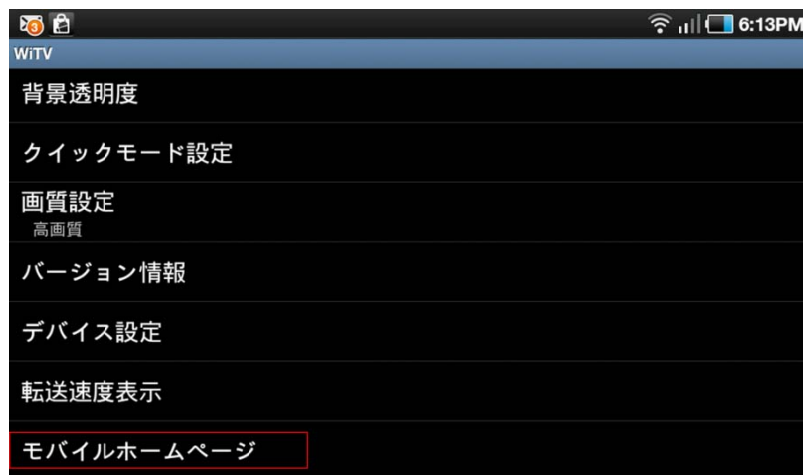
- ・未使用：転送速度が表示されません。
- ・使用：画面右下端に転送速度が表示されます。

※転送速度表示の初期設定時は、オフになっています。

製品を設定する

モバイルホームページ

モバイルホームページを選択すると、
WiTVの専用モバイルホームページ（<http://m.m-witv.com/>）に接続します。



製品を設定する

パスワード初期化

WiTVボックスのパスワードをお忘れになった場合、製品のパスワードを出荷状態に初期化します。

1. WiTVボックスの底面のRESET HOLEを細長いもので押すと、
製品のパスワードが初期化されます。（LEDの点滅が終了後に2に進んでください）
2. 初期化すると、初期パスワード「1 2 3 4 5 6 7 8」になります。
3. ご使用の端末側で、接続情報からパスワードを選択し、
初期パスワード「1 2 3 4 5 6 7 8」を現在のパスワードの欄に入力してください。
新しいパスワードの欄とその下の欄には何も入力せずに決定を押してください。
4. パスワードが初期パスワード
「1 2 3 4 5 6 7 8」に変更になります。

注意

初期設定または再設定時にWiTVを自動設定するためには、同じWi-FiローカルネットワークにWiTVボックスとWiTVプレーヤーが存在しなければなりません。



参考

・ 初期パスワード : 12345678

製品を使用する

メインメニュー



1 WiTV起動中に映像再生画面をタッチすると、WiTVのメインメニューが表示されます。

①操作

リモコンメニューに移動します。

②番号入力

数字ボタンメニューに移動します。

③画面調整

画面サイズを調節することができます。

④画質の調整

VIDEOモード設定メニューに移動します。

⑤お気に入り

お気に入りメニューに移動します。

2 メインメニューでアイコン以外の部分をタッチしたり、タッチしないで2秒以上過ぎると、自動的にメインメニューが消えます。

製品を使用する

操作/番号入力メニュー

- 1 メインメニューで**操作**を選択すると、操作メニューが表示され、WiTVボックスに接続されたAV機器を遠隔で操作することができます。



※操作画面の左上の操作と表示された部分を押すと、操作画面が消え、再度表示されます。
この動作は、操作中にお客様がAV機器側のメニュー画面やデータ放送を見やすくするために、そのような仕様にしております。

- 2 操作メニューは家庭内で使うリモコンと同じ方法で使用できます。



- 3 操作メニューで**拡張**を選択すると、リモコン学習機能を通じて登録された拡張キーメニューが表示されます。

- ・拡張キーメニューは操作/番号入力を除いたお客様が直接登録したリモコン キーです。
- ・リモコン登録方法は18ページのリモコン設定を参考にしてください。



- 2 操作メニューで**番号入力**を選択すると、番号入力メニューが表示されます。

- ・メインメニューで番号入力を選択しても番号入力メニューが表示されます。



※端末の音量調整は端末の音量調整をご使用下さい

製品を使用する

操作/番号入力メニュー

- 1 番号入力メニューで視聴する**チャンネル番号**を入力して**OK**を選択すると、チャンネルが切り替わります。

12 CH以上のチャンネル番号を入力する場合、右上の「チャンネル番号入力」を選択した後にそのチャンネル番号を入力してください。



※10/0を選択する場合、長押しをすると、0に

長押し以外では10になります。

- 2 番号入力メニューで**操作**を選択すると、
操作メニューが表示されます。



- 3 ご使用の端末機の**戻るボタン**を押すと、WiTVメインメニューが消えます。

※番号入力（NUMKEY）画面の左上のNUM KEYと表示された部分を押すと、番号入力画面が消え、再度表示されます。
この動作は、操作中にお客様がAV機器側のメニュー画面やデータ放送を見やすくするために、そのような仕様にしております。

製品を使用する

画面調整メニュー

- 1 メインメニューで画面調整を選択すると、画面比率を調節できます。



- 2 画面比率は下のような順序に変更されます。



製品を使用する

画質の調整メニュー

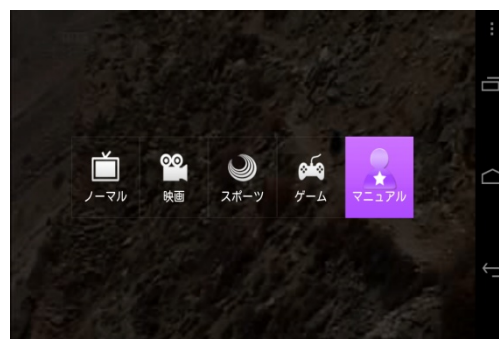
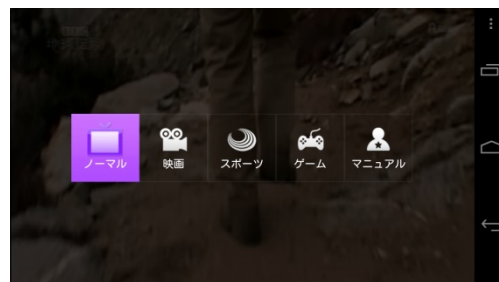
1 メインメニューで**画質の調整**を選択すると、
画質の調整メニューが表示され、明るさ等を変更することができます。

2 ノーマル/映画/スポーツ/ゲーム/マニュアルを
選択すると、各モードの設定値に変更されます。
マニュアルを選択すると、お客様が映像の色合い等を
調節できるポップアップ画面が表示されます。

3 お客様が明るさ/黒レベル/シャープネス/色合いを
調節することができます。

RESETを選択すると、設定されたすべての値が
基本値に変更されます。

4 設定を完了し、ご使用の端末機の**戻るボタン**を押して画質の調整メニューに戻ります。
もう一度**戻るボタン**を押すと、画質の調整メニューが消えます。

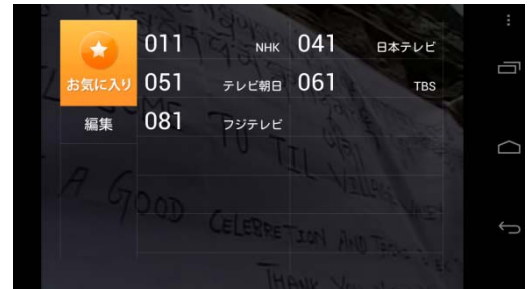


製品を使用する

お気に入りメニュー

※お気に入りはデバイス設定で、セットトップボックスを選択した場合のみ使用可能です。

- 1 メインメニューでお気に入りを選択すると、お気に入りメニューが表示され、お客様が好きなチャンネルを登録/削除できます。



- 2 登録されたチャンネルを選択すると、該当チャンネルに切り替わります。

・初期設定では登録されたチャンネルはありません。



- 3 編集を選択すると、好きなチャンネルを登録/削除または変更できる画面に切り替わります。



- 4 チャンネル/チャンネルの名称入力欄を選択して、チャンネル番号/チャンネル名を入力した後、決定をタッチすればチャンネルが保存されます。

・右の画面のように削除したいチャンネルを選択して削除を選択すると削除されます。

・名称は12文字まで入力することが出来ます。



製品を使用する

お気に入りの登録の方法

※お気に入りはデバイス設定で、セットトップボックスを選択した場合のみ使用可能です。

1. 編集を選択します。



2. 赤枠にチャンネル番号、
青枠にそのチャンネルの名称を入力します。
チャンネル番号を入力する際は、
3桁チャンネル番号を入力してください。
なおその際に、必ずそのチャンネルの前に
「#」を入力してください。
例えば、NHKの3桁チャンネル番号は「011」なので、
「#→0→1→1」と入力して、番組を登録してください。



3. 入力が完了したら、決定を選択し、登録します。



故障かなと思ったら

故障かな？と思ったときは、次のことを確かめてください。

また、WiTV専用HP（http://www.m-witv.com/html/index.php?lang=_jpn）をご確認下さい

それでも正常に動作しないときは、弊社カスタマーセンターにお問い合わせ下さい。

1. WiTV本体の電源が入らない

電源コードは本体とコンセントにしっかり差し込まれていますか？

2. WiTVの接続はしたが、映像もしくは音声がない。

WiTVと外部出力機器がAVケーブルで接続されていますか？

3. WiTVに接続ができない

①WiTVをインターネットに接続するための環境（モデムやルーターなどの

ネットワーク機器）は揃っていますか？

②WiTVとモデムもしくはルーターが正しくLANケーブルの接続で接続されていますか？

③デバイスIDは正しく入力されていますか？

④弊社HPより（<http://costeljapan.com>）対応機種一覧をご確認下さい

4. 接続は出来たが、リモコン操作が出来ない。

① IRケーブルは正しく外部AV機器のリモコン受信部に付いていますか？

② 正しくリモコン登録が行われていますか？

5. 画像がカクカクしたり、映像が止まったりする。

3Gで接続した場合、接続環境によって映像のストリーミングが難しい場合がございます。

WiFiで接続していただくか、3Gでの接続の場合、設定より画質設定を選択し、画質を低画質に設定すると改善されます。

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって人が負傷されたり、死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへの連絡するようお願い致します。



警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡につながる恐れが想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす恐れが想定される内容を示しています。

家庭用品品質表示法による表示

ご使用上の注意

1. 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
2. ちりやほこりを取るためWiTVを掃除するときは、販売店もしくは弊社カスタマーセンターへご相談ください。
3. 内部には高電圧箇所があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。

警告



禁止

交流100ボルト以外では使用しない
本機は国内専用です。
異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

電源コードの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください
・コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください
・無理に曲げたり、ねじったり、引っぱたり、加熱しないでください
・コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください
・重いものをのせたり、電源コードがテレビの下敷きにならないようにしてください
・電源コードを抜く時は、コードを引っぱらずに必ずプラグを持って抜いてください



分解禁止

分解や改造をしない
火災や感電、故障の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調整、修理は販売店にご相談ください。



絶対に水に
ぬらさない

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります

- 水がかかるような場所では使用しないでください
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないでください



接触禁止

雷が鳴り出したら、プラグに触れない

感電の原因となります



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや物損事故の原因となることがあります。

設置場所や接続には気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。
また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください

異常時の処置

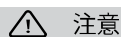
故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- 以上な音や臭いがする 煙がでる
- 内部に水や異物が入った
- 本機を落とした 本機の一部を破損した
- 電源コードやプラグに傷がある

ただちに電源スイッチを切手電源コードをコンセントから抜き、お買い上げ店に修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるように、用意に手が届く位置のコンセントを仕様して設置してください。



注意



プラグを抜く

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。

- 旅行などでしばらく使わない場合
- お手入れをする場合
- 本機を移動させる場合、この場合は、接続コードなども外してください。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因となります。



指示

水平で安定したところに置く
倒れたり、壊れたりする原因となることがあります



禁止

本機の上に重いものを置いたりしない。
倒れたり、壊れたりする原因となることがあります。



禁止

湿気やほころの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない
火災や感電の原因となることがあります。



指示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を
長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気加わることで
漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグが外れかけてたり、破損している
場合は特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために
・コンセントの周りにほこりをためないように時々掃除をする
・電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる
・コンセントやプラグに異常がないか確かめる

お客様サポートセンター

03-5809-1094 平日 9:00~17:00 | www.m-witv.com
祝祭日以外の月曜日~金曜日

- 製品の異常発生時、取扱説明書を読んだ後、気になる点はCOSTELお客様サポートセンターへご連絡下さい。相談員が製品の設置および注意事項、使用方法、簡単な問題措置方法などを親切に説明いたします。